

「ポリファーマシー」を考える金曜日 4 回シリーズ

2025 年 5 月～8 月 金曜日開催

日 時：1 回目 5 月 16 日 (金) 19:00～20:30

場 所：Zoom による Web 講演会



参加申込：Peatix より、<https://fukuyaku-event20250516.peatix.com>

日本服薬支援研究会会員・賛助会員 1000 円/回、J-HOP 会員 1500 円/回、非会員 2000 円/回

(参加者の都合によりキャンセルの場合、参加費は返却致しかねます)

申込締切：講演会の 1 週間前、定員：200 名、参加申込順

研修認定：日本薬剤師研修センター研修認定 1 単位又は日病薬病院薬学認定薬剤師 1 単位申請予定

主 催：日本服薬支援研究会、 連携：J-HOP

内 容：

「高齢者のポリファーマシー対策アップデート」 東京都健康長寿医療センター センター長 秋下雅弘 先生

ポリファーマシーは、単に服用する薬剤数が多いこと（多剤服用）ではなく、それに関連して薬物有害事象や服薬アドヒアランス低下等の問題につながる状態である。したがって、病態、生活機能、生活状況などを総合的に評価して処方を適正化し、服薬管理まで一貫した対策をとることが求められ、医師と薬剤師を中心とする多職種が連携、協働することが何より重要である。ポリファーマシー対策の指針として、日本老年医学会のガイドライン、厚労省の指針や業務手順書が策定され、さらに診療報酬でも対策が点数化されるなど、まさに国を挙げてこの課題に取り組んでいる。講演ではポリファーマシーの課題と対策、関係する指針とそのアップデートについて解説する。

次回の予定

2 回目 6 月 13 日 (金) 19:00～20:30

「多職種連携で取り組むポリファーマシー対策の進め方」

新潟市民病院 薬剤部 主任 武藤浩司 先生

3 回目 7 月 11 日 (金) 19:00～20:30

「ポリファーマシー解消に生成 AI は活用できるか？」

社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会中津病院 薬剤部長 萱野勇一郎 先生

4 回目 8 月 8 日 (金) 19:00～20:30

「高齢者総合機能評価を用いたポリファーマシー対策」

国立長寿医療研究センター薬剤部 / 長寿医療研修部 高齢者薬学教育研修室長 溝神文博 先生

問合せ先

日本服薬支援研究会 倉田、毎田

E-mail fukuyaku.event@gmail.com